

戦争文化から世界の平和文化構築に向けて
いまこそ日本国憲法の“原点”に立ち帰るべきときだ！

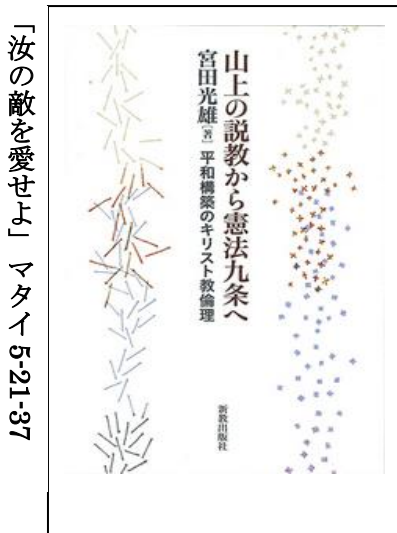
“山上の説教から 憲法9条へ”

平和構築のキリスト教倫理

第1回 輪読&解説 勉強会

九条は有効である！
聖書釈義から説き起こし、広大な思想史的考察を経て、憲法九条に基づく防衛戦略構想に及ぶ、4論文を収録。イエスの徹底した平和の福音が政治学的にも現実的妥当性をもつという驚くべきメッセージ。朝鮮半島の危機や南シナ海の情勢が取り沙汰され、憲法改正の企図が強まる中、キリスト教的立場からいかなる応答が可能かを示す、今こそ必読の書。皆様のご参加をお待ちしています。

- 1章 右の頬を打たれたら左の頬をも向けよ
- 2章 兵役拒否のキリスト教精神史
- 3章 近代日本のキリスト教非戦論
- 4章 非武装市民抵抗の構想



著者 宮田 光雄

1928年、高知県に生まれる。東大法学部卒業。東北大学名誉教授。長年、学生聖書研究会を主宰して伝道に献身し、自宅内に学寮を建てて信仰に基づく共同生活を指導してきた。主な著書は『西ドイツの精神構造』（学士院賞）、『政治と宗教倫理』『ナチ・ドイツの精神構造』『現代日本の民主主義』（吉野作造賞）、『非武装国民抵抗の思想』『キリスト教と笑い』、『ナチ・ドイツと言語』『聖書の信仰』全7巻、『ホロコースト以後を生きる』『国家と宗教』（以上、岩波書店）、『宮田光雄思想史論集』全8巻（旬文社より刊行中）、『十字架とハーケンクロイツ』『権威と服従』『ボン・ヘッファーとその時代』『《牧場息子》の精神史』『私の聖書物語』（新教出版社）ほか多数

（第52回キリスト者原発学習会）

日時：2018年12月17日（月）

午前10時～12時

場所：大阪クリスチャンセンター 口から東へ5分

内容：「山上の説教から憲法9条へ」の輪読&解説

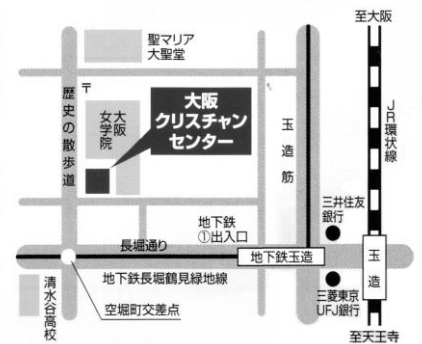
・「はじめに」

・1. 「右の頬を打たれたら左の頬をも向けよ」

会費：500円

問合せ先：キリスト者原発学習会

090-3974-1166（弓場）



- JR環状線玉造下車徒歩10分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線玉造下車①番出口を右に出て徒歩約5分
- 空堀町交差点をレンガの歩道沿いに北へ約30m

特 報！

● 貧困と戦争を招く 新自由主義の正体 ～リーマンショックから10年～

◆と き：2019年1月6日(日)13:30～

◆と ころ：エルおおさか708

◆主 催：戦争あかん！ロックアクション